

公益社団法人 日本地下水学会

2021 年度 第 7 回 理事会議事録

1. 開催日時：2021年12月18日（土） 13:30～16:45

2. 開催場所：キャンパス・イノベーションセンター東京 408会議室（広大東京オフィス）
Web会議併用

3. 理事総数：15人

4. 出席理事数：13人

○：出席、×：欠席

理事	石田 聡	○(Web)	理事	伊藤 浩子	×
理事	蛭原 雅之	○	理事	遠藤 崇浩	×
理事	小野寺 真一	○	理事	坂本 大	○(Web)
理事	杉田 文	○(Web)	理事	鈴木 弘明	○(Web)
理事	瀬尾 昭治	○	理事	竹内 真司	○(Web)
理事	辻村 真貴	○(Web)	理事	徳永 朋祥	○
理事	中川 啓	○	理事	中島 誠	○
理事	古川 正修	○(Web)	—	—	—

5. 出席監事数：2人

○：出席、×：欠席

監事	高坂 信章	○	監事	深田 園子	○(Web)
----	-------	---	----	-------	--------

6. 議長の氏名：理事 徳永 朋祥

代表理事 徳永 朋祥は、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況

- ・ 10月20日：地下水のサロンに講演者として参加
- ・ 12月2,3日：日本地下水学会秋季講演会に参加
- ・ 12月16日：総務委員長、前JABEE担当古川理事とJABEE対応について協議

8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

9. 議事録作成者：理事 蛭原 雅之

10. 理事会資料

- ・ 資料 1 : 2021年度 第7回理事会 議事次第
- ・ 資料 a (2種) : 審議資料

- ・ 資料 b (3種) : 協議資料
- ・ 資料 c (10種) : 報告資料

【審議事項】

第1号議案：入退会の承認（総務委員会：資料a審議_13(総)-1)

- ・ 12名の正会員（準会員10名含む）、2名の準会員、1団体の特別会員について入会を承認した。

第2号議案：JABEE地球・資源分野運営委員会への回答案（総務委員会：資料a審議_13(総)-2)

- ・ 一般社団法人資源・素材学会より受けていた「JABEE地球・資源分野運営委員会の運営見直し提案」に「賛同」の回答をすることとし、回答書について一部文言修正の上で承認した。

【協議事項】

企画委員会：(資料b協議_03(企))

<シンポジウム「トンネルと地下水（仮）」の開催延期とセミナー「土砂災害と地下水」（仮）の年度内開催について>

- ・ 「トンネルと地下水」で取り扱うテーマ、および開催時期の見直しについて提案があったが、理事会での意見等を踏まえて再検討し、改めて提示することとなった。

<セミナー「土砂災害と地下水（仮）」について>

- ・ 他学会との連携開催について協議し、同様のテーマを取り扱っている他学会に、共催または後援・協賛等をいただく形での連携を打診することとした。

編集委員会：(資料b協議_06(編))

<MDPIパートナーシップについて>

- ・ Multidisciplinary Digital Publishing Institute (MDPI) から打診を受けていたパートナーシップについて、編集委員会としては見送る方針との説明があり、他理事からも賛同を得た。

会計委員会：(資料b協議_11(会))

<2022年度 第1次予算案について>

- ・ 2022年度第1次予算案について、会計委員会から予算編成方針についての説明があった。今後、年内に各委員会から会計委員会に見直し可能な点があれば報告を行い、それを受けて会計委員会による第2次予算案の編成を行うこととした。
- ・ YEPS委員会の若手地下水研究助成について、今年度で原資となる寄附金がなくなったため、2022年度第1次予算案では一般会計を原資としたが、あくまで寄附金を前提とする事業であることから、予算計画上は寄附金を原資とする形で計上し、若手地下水研究助成に目的を限定した寄附を募ることとした。

総務委員会：

<2022年度 事業計画案作成について>

- ・ 1月中旬を目途に、各委員会の事業計画案の提出依頼があった。

【報告事項】

企画委員会：(資料c報告_03(企))

- ・ 現場調査講習会アンケートを、メーリングリストによるURLとQRコードの一斉送信、学会誌へのQRコードの同封により実施する。
- ・ 10月29日に実施した「地下水のサロン」の開催結果が報告された。参加者は60名（会員限定）であった。
- ・ 「図説 日本の湧水」の打合せ経緯と検討状況が報告された。
- ・ 「地下水の疑問50」の第3刷に向けた修正検討を進めている。

行事委員会：(資料c報告_04(行))

- ・ 2021年秋季大会の開催結果が報告された。
- ・ 第27回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会（幹事学会）の詳細予定が報告された。
- ・ 2022年春季講演会および2022年秋季講演会の現時点での計画案が報告された。春季講演会は5月下旬に東京農工大キャンパス、秋季講演会は10月にJR松本駅周辺での開催を検討中である。
- ・ Webでの申し込み形式の刷新について検討する。

渉外委員会：(資料c報告_05(渉))

- ・ 「地下水のきほん」オンライン講座の開催状況について報告された。

編集委員会

- ・ 地下水学会誌第63巻第4号の出版内容について報告された。
- ・ 地下水学会誌第64巻第1号の編集状況について報告された。
- ・ 会告、学会活動報告などの原稿締め切り（1月17日）が通知された。

調査・研究委員会

- ・ 「現場透水試験法の海外技術の普及活動」研究グループは、11/7に全体会議を開催し、各班における翻訳についての進捗状況を報告した。出版については、岡山大学出版会にお願いすることとした。
- ・ 「地下水学の最先端 (state of the arts)および典型的(classic)学術・技術の調査取り纏め」調査・研究グループは、10/16午前に全体ワーキングを開催し、各編での活動を進めている。
- ・ 「地域地下水情報データベースの拡充」調査・研究グループは、各地域での作業内容が、地下水学会秋季大会に合わせて現地とオンラインを含むハイブリッドで12/1に琉球大学で開催された全体会議で報告された。次回は、2月頃開催予定である。

市民コミュニケーション委員会：(資料c報告_08(市))

- ・ 11月6日に実施した湧水めぐり2021の開催結果が報告された。
- ・ 前回理事会以降にQ&A コーナーにあった質問（4件）について、質問と回答の状況が報告された。
- ・ 「見えない巨大水脈・地下水の科学」が、7刷 500部の重版となる。

広報・IT委員会：(資料c報告_09(広))

- ・ 前回理事会以降の活動状況（HP「新着情報」の更新、理事会議事録の掲載）、および2021年11月のアクセス状況が報告された。
- ・ 学会ホームページ保守・更新支援契約の継続手続き開始について報告された。

YEPS委員会：(資料c報告_10(YE))

- ・ 「2022年度 「若手地下水研究助成」応募要領」、および秋季講演会に合わせて開催された若手セミナーのアンケート結果が報告された。

会計委員会：(資料c報告_11(会))

- ・ 中間決算の内容、および12月13日現在の会員数および会費納入状況、11月30日現在の収入・支出状況が報告された。

総務委員会：(資料c報告_13(総))

- ・ 上期監査結果について高坂監事より報告された。
- ・ 2022年5月の日本地球惑星科学連合「流域生態系における物質輸送と循環：源流から沿岸まで」が共催として開催される。
- ・ 次回、第7回理事会は 2022年2月19日（土）13:30-17:00を予定する。

以上をもって議事を終了したので、議長は17時45分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名、押印する。

2022年1月14日

公益社団法人日本地下水学会 理事会